

# エッチな お弁当



おいしいうどん

基本CG 10枚 差分込み総枚数 82枚































「忙しいのよ、わざわざ来てくれたらありがとう」  
「えっ、この制服？」  
「この学校……雑見沢分校のとき着てた制服」  
「似合ってる……かな？」





「その…一度、学校でエッチしてみたくて」  
「この学校通ってたときはするタイミングなくてね」  
「学校でエッチするの憧れてて」

エッチ

エッチ

エッチ



「今日は誰も来ないから……大丈夫だと思う」  
「興宮の学校は休日忍び込んで、人もいないから無理だよ」  
「別に……そういう思い出とかはないけどさ」

ドキ

ドキ

ドキ



「え……中田さん」  
「……………そうだね、来てもらっちゃったし」  
「ううん、今日……だけ」

ムキ

ムキ

ムキ  
ムキ





あっ

は

ズミ  
すちゅっ  
あっ

すちゅっ

すちゅっ

ズミ

すちゅっ

ズミ

ズミ

「違う……前に興奮に一緒に居たのは」  
「んんっ♡ 全然そういう関係じゃないから……」  
「ほんと……はあんん♡……だから」  
「セックスしてるとき……言わないで♡」

まっ♡

あっ♡

あっ♡

ズ  
ン  
ン  
ン





♡♡  
んんん

♡  
んん

♡  
んん

♡  
んんんん

♡  
んんんん

♡  
んん

♡  
んんん

「中出しされたのは初めてだよ♥」  
「普通のエッチより気持ちいいね」



授業中



フキ

フキ

今日  
セックス  
しよう♡





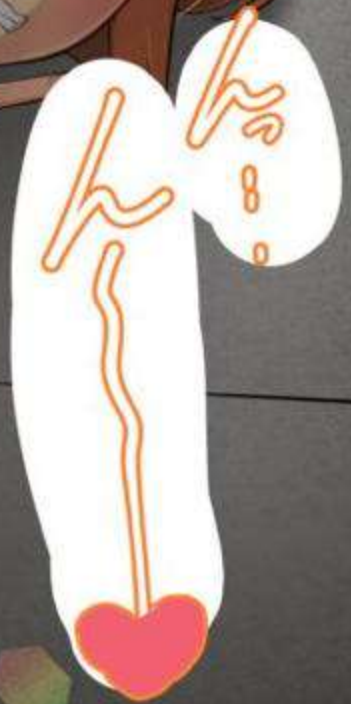
出し  
OK!!  
だよ♡

「準備万端だよ」  
「レナのところどころおまんこで」  
「いっぱい気持ち良くなってるね」  
「いつも魅いちちゃんと神社のハムでしてたもんね」  
「思い出全部、塗り替えてあげてるからね」



「んっ♡ 入ってきて……ぐっつってなっで」  
「おちんちんいっぱい気持ち良くして」  
「魅いちちゃんのおまんこ……忘れさせてあげる」  
「好きなだけ出していいからね♡」

ヒク





「おちんちん！ おちんちん！」  
「レナのおまんこの中で」  
「ビクビクいってる!!!」

イ  
く……

イ  
ツツ  
く  
ウ  
ウ  
ウ  
ー

い  
う……

い  
い

お  
ん  
あ  
あ

ビ  
ク  
ビ  
ク



はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

「いっばい出たね♥」

「明日もしようね♥」

「それとも……もうさよひじやないか」

「うん、分かった」

「したくなったらいつでも言ってね♥」

「大好き♥ だからね」

LOVE

「今日は梨花に雛見沢をより気に入って頂くための催しを用意しましたのよ」  
「はあ……♡ ふう……♡」

「おクスリが効いているようですわね」  
「それはとーっても気持ち良くなれるおクスリなんですわよ」  
「もちろん、体に害がない」とはわたくしで試してみますわ」  
「雛見沢を出なくてもこんなに楽しいことがあるって梨花に教えて差し上げますわ♡」



「ふう♡  
「はっ？」

……まさかあなたがここまで品性下劣な人間だとは……んっ♡ 思わなかったわ」

「どっちら下品なのは……あ♡ その胸だけじゃなかったみたいね」  
「下品で品性に劣るのは梨花——あなたじゃありませんこと？」  
「なんの……んっ♡ っどっ！」



「……まあどうせわな。おしよほどいざが終わる頃には  
梨花も考えを変えてくれると信じていますもの」

「わたくしは梨花のことをとても大切に思っていますのよ」

「梨花はわたくしのことを見捨てるかもしれませんが  
わたくしは決して見捨てませんのよ」

「辛いことも気持ちいいことも一緒に——ですわ」





「みんなの…いや」

「梨花、そんな顔をしてはいけませんのよ。」

皆さん、忙しい時間を縫ってわたくしたちのために」

集まって下さったのですから」

「セックスは好きな人とするものでしょっつ。沙都子はそれでいいのっ。」

「わたくしは離見沢を愛しておりますの」

もちろん、住んでいる人もみーんな愛しておりますわ

だからこれはとっても幸せなことじょっ♡」

「皆さんのセックスはとっても優しいし

避妊だってちゃんとして下さいますのよ

何も心配なことなどございませんのよ」

梨花はただ快樂を受け入れればいいだけでございませわ」

「それにメスの匂いをぶんぶんさせて

体中火照らせてアロアロのおまんこ晒しながら言っても

説得力が皆無でございませわ」

「では皆さま、おまんこお願いいたしますわ

わたくしと梨花をとりっつても気持ち良くして下さいますわ」

「んっ……ああああああ♥」

「やっぱり梨花は喘ぎ声もお上品ですね」

「はじめておまんこにおちんぼを入れて頂いた感覚はどうですか？」

「あっ……んん♥ いうん♥ こんなの……♥」

んんん

んんん

んんん

「おクスリのおかげでこいつも気持ちいいじやないか……  
わたくし、梨花と同じ気持ちになれて幸せですわ」

「いんなの……いんなのおおお♥」

んんん

んんん

「梨花のためにみなさま……んなに頑張っつて下さいましたのよ  
数えきれないほどの射精をして頂けるなんてすごく恵まれていましょよ  
こんなに愛される女性は中々いませんでしょよ」  
「……までして頂いて離見沢が出るなんて、まさか言いませんわよね?」  
「でもわたくし、梨花に強制するつもりは「れっほちも」ないませんのよ……」  
「だから、もし——わたくしの言葉が本当」梨花の心に届いたのなら  
あしたも同じ時間に「……」に来て下さいませ」  
「また二人でいっっぱい気持ち良くして頂いたたさまごっしょっ!」



「梨花、やはり来て下さいましたのね、  
わたくし、とても嬉しいですわ」

「……勘違いしないで、セックスをしに來ただけよ」  
「でもそれって離見沢から出ないってことと何か違いが……」

「私はこの村を出る。それに離見沢じゃなくてもセックスはできるわ」  
「ふふふ、梨花は本当に強情ですわね」  
「でも、わたくし絶対に諦めませんわ」



「梨花がセックスを気に入ってくれて嬉しいですわ」  
「ちんぽの青田買いにまで参加してくれるなんて」  
「雛見沢にいれば、ずーっとハニシシシがびびるのじゃあ、  
普通、学校でこんなことをするハニシシは難しうわ」

「私は雛見沢を出るわ。それは変わらない」  
「でもやっしんとい言いつらませんわよ」  
「……私は両方とも手に入れる」

「……本当に梨花は頑固ですわね」

まあ今日はちんぽの青田買いを楽しみますわよ」

「そうね、でもちんぽのはあんまり好きじゃないわ」

ボクはもっと大きいのが好きなのです」

「苦しくなりそうな位おまんこを挿し込んで」

重くて圧迫感があるのが好きなのです」

グ  
ー  
ー

グ  
ー  
ー

「梨花は本当にデカチンが好きですわね」

「でももつと色々なものに目を向けて欲しいですわ

ちんぽには大きさだけでなく、それぞれ色々な良さがあるのですわよ」

「1つの価値観に縛られるのは良いことではありませんのよ」

「沙都子は顔で相手を選んでるくせに」

「……それは否定できませんけど」

「彼は顔も微妙だしちんぽも微妙

もう終わりで次の人を試したほうがいいと思うのです」

ぐんぐん

ぬんぬん…

「あつ?」

「勝手に射精しないで欲しいのです」

「次の人はザーメンまみれの足で足ヲおろせるようになったらいいなと思ってしまいましたわね」

「……あれ、まだ射精してらぬわ」  
「はい、量ですわね」  
「おちんぽの脈動で足が押し返されるみたいなのわ」



「量がよすぎるわね」

「精液の臭いもハイキミなのよ」

「射精したのに……全然萎える様子がありませんわね」

「このおちんぽ、どうまで射精できるのか試してみたくなりました」

「そうですわね、色々楽しめそうですわね」

「……確かに「一つの価値観に縛られるのは良くなかったかも知れないわね」

「あら、梨花、改心してくれましたの？」

「おちんぽに関してだけね」

「ふふふ、まだまだまだ先は長そうですわね」

ドオオオオオオ



今日はデート楽しかったです  
付き合ってくれてありがとうございます

お姉も酷いですよね  
興宮行ってそれっきりなんて  
……寂しいですよ



胸気になります？

今日ブラジャー着けてないんですよ

この方が興奮してもらえるかなって思っ

……ハのあハシキコあおあな？



双子だから色々とお姉に近いと思いますよ  
他の人より満足させられるんじゃないかなあ

お姉が見たら後悔するくらいの  
気持ちいいエッチができたらいいですね



私のおまんこどじりですか？  
お姉のより気持ちいいですか？

あ、

ほ、

ふふふ  
お姉が好きだったただけあって  
このちんぽ私にぴったりですね  
おまんこすごく気持ちいいです

ぐちゅ

おちゅ  
おちゅ







ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

えっ……まだ続けるんですけどか？

はぁ

はぁ

はぁ……

スト  
スト  
スト

ヒ  
ヒ  
ヒ

射精したばっか  
りなのがいい♡



ダメ♡ 私もいつてるの！  
これ以上動かされたらあああ♡

んあぁあぁ♡

あ、人♡

ほんとに……ほんとに……  
本気になっちゃうからあ♡







あー  
ー  
あ

あー  
ー  
あ

あー  
ー  
あ

あー  
ー  
あ

あー  
ー  
あ





















今日  
セックス  
しよう♡



出し  
OK!!  
だよ♡





















































